

かねさわ

金沢学区コミュニティ推進会

第152号

令和4年9月20日

企画・編集：広報部 発行責任者：泉 聡二
事務局：Tel(36)3985 Fax(36)2677
メールアドレス：c-kanesa@net1.jway.ne.jp
ホームページ：https://c-kanesa.org/

コミュニティプランの計画が前進

～将来のコミュニティ活動計画をみんなでつくろう～

金沢学区のコミュニティプランは5年に1回改訂して今後の活動方針を決めています。

今回の改訂は令和5年度から令和10年度までの活動の方向性を決める大切な年になります。前準備として令和3年3月までに金沢学区にお住いの全世帯の皆様アンケートを配布して、意識調査を行いました。その結果がまとめ、令和4年7月15日付でアンケートの集計結果を各世帯に配布しました。その結果を基に今後、令和4年の10月～令和5年3月にかけて検討会議を開いてコミュニティプランの改定案を策定してまいります。各支部の支部長、各専門部長にはコミュニティプランの作成会議に参加協力をお願いいたします。

コミュニティの基本理念では日立市コミュニティ推進協議会で決定されますが、金沢学区としては、以下のとおりです。

(目的、基本方針)

地域の人たち(地区・学区)が「地域を住みやすくしよう、快適にしよう」という共通の認識を持ち、地域の特徴を生かし、創意工夫を重ね、地域が抱えている様々な課題を自らの手で解決するコミュニティ活動の基本方針を定める。

(会員)

令和4年度からコミュニティ活動の対象会員は学区内住民全員が対象となりましたが、従来のコミュニティ会員との区別を明確化して役割を決定してまいります。会員は行事、行政サービスに自由に参加・活動することができます。

(役割)

・各世代間の交流を推進し、地域の人々のつながりを大切にします。

・防犯、防災、福祉などの行政側と協働し、安心・安全をリードします。

(広報)

4月から市報、広報紙「かねさわ」、交流センターだより・地域福祉局だよりを全戸配布にしております。リニューアルしたホームページを新しく立ち上げております。SNS、JWAY等についてもデジタル化に対応できるように活動してまいります。

(組織)

アンケート調査の結果に基づき、自治会・町内会の組織編制については、これまでの歴史と今後の各種行事の在り方もアンケートの結果を基に今後、検討してまいります。コミュニティ活動の支部役員の在り方についても各支部からの意見要望を取り入れて今後の組織化を検討してまいります。

諸団体につきましては順次開かれる検討委員会に意見を持ち寄ってください。



「ぎららの里 ウォークラリー」開会式

生涯学習「かねさわ」講演会・講座紹介

「人生100年時代への対応」講演会

「生涯学習かねさわ」の開講式が5月29日(日)に開かれました。第1回目の講座は昨年度に引き続いて、日本銀行金融広報アドバイザーの山口京子先生をお迎えして、「人生100年時代への対応」と題して開催されました。



懇切丁寧な説明でした

講演内容は、①健康でまっとうする心構え、②お金の見通しをつける家計簿管理、③終活を意識する覚悟、④相続の基本を知る、⑤遺言の基本を知るといった内容でした。分かりやすく丁寧に説明していただき、これからの人生と資産の管理などに心構えを新たにしました。



人生設計に大いに参考になりました

「健康講座：健康を維持するために」

秋の気配が感じられた8月28日(日)に開催された『健康講座』は、講師に楠野 悠里先生をお招きました。長寿社会に生きる受講生の大きな手助けとなる内容でした。講座は「フレイル(加齢と共に心身の活力が低下し、要介護・死亡のリスクが高まった状態)」についての詳細な説明があり、栄養相談先や下肢筋力向上体操の紹介後、「介護が必要な状態にならないよう自分自身で健康を意識し、社会性を失わず楽しく生活を」と締めくくられました。「フレイル」対策は、健康長寿を目指す新しい考え方で、「健康」は病院でつくられるものではなく、日常生活のさま

ざまな場でつくられる指針だということです。この講座を機会に、今の生活を点検し、「運動」・「食事」・「地域活動(居場所の創造)への参加」はどのようにすべきかを考え、介護を必要としない生活を目指していこうと思いました。「健康とはいったい何か?」という答えを、示唆していただいた先生に感謝します。



健康について考えを新たにしました



大規模な災害に備えて給水訓練実施！

6月11日(土)、多目的室にて、大規模災害を想定した給水訓練を、講師として日立市企業局上下水道部水道課 村上裕昭様をはじめ2名の職員を講師に迎え、実施しました。各支部の生活安全全部担当者21名が参加しました。

した。なお、給水タンクは、台原中学校に保管し、災害時に運用する予定です。

(生活安全部)

田村 副会長代理のあいさつの後、水道水の配水の流れと東日本大震災直後の復旧についてお話していただきました。そして訓練では、講師がタンクの組み立て方・給水の要領・注意事項を説明しながら、タンクの組み立てを実演してくれました。その後、参加者が互いに協力し合いながら講師の支援を受け、実際に給水タンクを組み立てました。

この訓練を通して、大規模災害時における学区内の給水に対する心構えを新たにしました。大多数の参加者は、毎年給水訓練を実施する必要があると述べていました。また、有事の際は、地域住民一人一人の自助と共助が不可欠であることを、再認識しま



講師の分かりやすい説明



給水タンク組み立て実演



協力して組み立て

金沢学区広場 第2回グラウンドゴルフ大会開催

曇天の6月11日(土)、根道広場にてGG団体主催の「第2回親睦グラウンドゴルフ大会」が開催されました。

準備委員の方々が、事前にグラウンドの除草と整備を行い、よりよい競技の環境を整えてくれました。梅雨の時期で、天候が心配されましたが、予定通り開催できました。参加者は前回は上回り52名でした。

8時30分から開会式を行い、荒木 実行委員長と加藤 競技委員のあいさつをいただきました。9時に競

技を開始。8ホール3ゲームとし、途中休憩をはさみながら、熱戦を繰り広げました。高スコア、そしてホールインワンで喜ぶ一方、惜しくもホールに嫌われ残念がる声も上がりました。けがもなく、和気あいあいのうちに競技が終了しました。閉会式では、上位成績者、ホールインワン賞の表彰を行いました。次回の大会が開催されることを期待し、参加者全員

の健康を祈念し、散会しました。
(金沢学区広場 GG 同好会)



熱戦！囲碁・将棋・健康麻雀大会

6月12日(日)、囲碁・将棋・健康麻雀大会が開催されました。参加者は49名(囲碁14名、将棋6名、健康麻雀24名、スタッフ5名)でした。泉 会長のあいさつの後、それぞれの競技部屋に分かれ、実力伯仲の熱戦が繰り広げられました。本大会のモットー；「住民の親睦と交流を深める」にふさわしく、和やかな雰囲気の中で進められました。(文化部)

結果は次の通りです。(敬称略)

囲碁Aの部 一優勝；金子 洋、準優勝；天和 寛、第3位；藤田 誠悦

囲碁Bの部 一優勝；本多 朝夫、準優勝；阿部 保三、第3位；渡辺 隆

将棋の部 一優勝；武藤 馨、準優勝；原 直行、第3位；村山 清三

健康麻雀の部一優勝；三浦 昭二、準優勝；篠永 佳克、第3位；臼井 清己
第4位；鴨志田 吉朗
第5位；佐藤 正三
第6位；塚本 裕有



第3回金沢学区親睦ゴルフ大会実施

梅雨明けが待たれる6月24日(金)、グランドスラムカントリークラブにて第3回金沢学区親睦ゴルフ大会を開催しました。20名が参加しました。午前中は小雨模様でしたが、午後天候が回復し、参加者

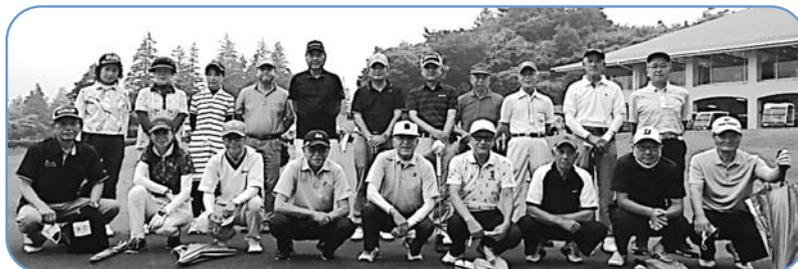
はリラックスしていました。新ペリア方式でラフ、フェアウェイ共にノータッチ、グリーン上のOKボールもなしで、ルールは厳しいですが、会話は弾み、楽しくプレーすることができました。(総務部)

結果は以下の通りです。(敬称略)

優勝；綿引 一男

準優勝；雨澤 敏郎

第3位；齊藤 智



生涯学習かねさわ 音楽鑑賞講座「マンドリンコンサート」

6月25日(土)多目的ホールにて、生涯学習かねさわ・第2回「音楽鑑賞講座」を開催しました。受講生41名は、ラ・ジュネスマンドリンクラブによる「昭和メロディー」演奏を楽しみました。古賀政男作曲「丘を越えて」に始まり、途中マンドラやマンドセロといった見慣れない楽器の紹介と曲当てクイズ(10曲)も行われました。クイズの正解者に司会者から景品

が手渡されると、コロナ禍で声が出せず静かだった会場も拍手で盛り上がりを見せました。マンドリンが奏でる透明感溢れる音色に包まれ、あっという間の全19曲でした。最終曲「古関裕而メドレー」の余韻に浸る中、アンコールの拍手に応えた演奏に、受講生は大いに満足したようすでした。

(ふるさと創生塾)



丘を越えて



楽器の紹介



曲当てクイズ

住民芸能祭開催！！

7月17日(日)に、第15回住民芸能祭を開催しました。感染症対策として、入場制限をしました。出演は11の団体および個人でした。

出演された方々は、日頃の練習の成果を存分に発揮され、素晴らしい芸能祭となりました。

(文化部)

大正琴演奏の「ファニーサウンズ」様、フルート演奏の「大沼フルートアンサンブル」様、今回初参加南米民族音楽の「パタータス」様、日本舞踊の「舞踊集団・藍」様、ハーモニカ演奏の「ハーモニカソサエティ」様、清々しい歌声の「菜の花の会」様、ハーモニカ合奏の「アンサンブルレインボー」様、平和の祈りを込めた演奏の「金沢音楽集団」様、ウクレレ演奏の「ウクレレフレンズ」様、オカリナ演奏の「オカリナハート」様、そして日本舞踊の「女鬼龍院 清野 律子」様、大変お疲れ様でした。



楽しかった「きららの里」ウォークラリー

晴天の7月23日(土)、奥日立きららの里にて「きららの里」ウォークラリーを開催しました。新規の行事でしたが、74名(参加者49名、スタッフ25名)が参加しました。感染症と熱中症予防の対策を確認し、9時に開会式そして注意事項の説明、順次7グループが時間差でスタートしました。園内の周回道路沿いに設置した5つのチェックポイントを、「自家用車と徒歩」で巡るウォークラリーです。チェックポイントを探す

のに手間取ったり、チェックポイント近くの遊具で遊んだり、売店で買い物をしたりと各グループ思い思いに活動し、全員時間内に帰着しました。その後、手作りグライダーを飛ばし、子どもたちによる「スイカ割り」をしたりして楽しく過ごしました。抽選会では多くの賞品と当選者の歓声で大いに盛り上がりました。最後に参加賞と昼食が配られ、全員の笑顔が溢れる行事を終えました。

(レクリエーション部)



チェックポイントはどこ?



グライダー制作



スイカ割り



抽選会

専門部の行事に積極的に参加して仲間を作りましょう

交流センター利用団体の紹介

ふれあい生きいきサロンお茶のみ会

代表 諸田 なみ子

地域福祉局として令和3年度スタートしました。高齢者等支援を必要とする皆さんが、住み慣れた地域で安心して安全に暮らし続けるために、見守りや声かけを行う支え合い活動です。「生きいきサロンお茶のみ会」の活動内容は、交流センターにて、ゲーム・DVD鑑賞・フラダンス・ウクレレ演奏鑑賞等で、高齢者の皆様に楽しんでいただきます。



サロンハピスロ

代表 水野 とみ子

子どもたちが巣立った今、親の介護やボランティア活動など、それなりに忙しい日々を送っている中、近所で気心の知れた人たちと関わりを持ちながら、楽しめることはないかと思い、今年度からサロンの立ち上げを決めました。急がずゆっくりと人生楽しく過ごしていきたいと、ハピスロ(ハッピー・スロー)と名付けました。住み慣れた場所で、お互いを思いやりながら、たくさんの時間を語り合えたらと思います。

◎開催日時・場所；第3月曜日 9:30より 台原集会所



ふれあい健康クラブ

代表 松本 勇

「ふれあい健康クラブ」で平成18年から16年間にわたり、ボランティアとして、地域高齢者に寄り添い健康づくり、運動習慣づくりに努めてこられた益子香代子さん・阿部ヒサ子さん・皆川みどりさんの3名は、本年6月末で卒業されました。多年にわたり活動していただき感謝申し上げます。7月からは「健康クラブ」の会員として、健康寿命を延ばすべく、健康づくりに励んでいただきます。皆様よろしくお願いたします。



健康づくり運動教室

代表 松本 勇

「健康づくり運動教室」は年間を通し、健康づくり・体力づくりを推進しています。毎月第2・4火曜日午後1時30分から午後3時まで約90分間、専門のインストラクターがエアロビクス系・ピラティス・ストレッチ等マット、ステップ台を使って、リズム運動や筋力運動をしています。肩こりや腰痛の予防・改善にも効果が表れているようです。現在の会員は37名です。これからさらに健康寿命を延ばすため、身体を動かし、楽しい体操を行っていきます。



おもちゃライブラリー

代表 四倉 元子

0歳から幼稚園入園前のお子さんとその保護者が、毎月第1～4週の火・木曜日午前10時から午前11時まで、無料で自由に遊べる場です。主な行事は、こどもの日・七夕まつり・プール遊び・シャボン玉・

ハロウィン・クリスマス会・ひな祭り・避難訓練などです。

※自主開催

- ・リズムケア・ミュージックケア・バルーン遊び (外部講師依頼)
- ・子育て相談；親と子の相談・応急処置 (日立市に講師依頼)

親同士の友だちづくりや情報交換とともに、ストレス解消にもなる場です。スタッフは子どもたちから、活力と若さをもらっています。



かねさわ 文芸

短歌

・ 校庭に昼の休みの弾む声
交互に揺れる青いブランコ
※修理が終え、きれいに塗り替えられたブランコは、低学年に人気のようです。

・ 日曜の子らの影なき校庭に
雨に濡れてる青いブランコ
※昼休みのグラウンドには、音楽が流れて、子ども達が元気に遊びます。でも、雨の日曜はブランコも淋しそうに映ります。

金沢団地支部 湯佐けい子

俳句

・ ソーダ水昨日の意地は忘れけり
※家族に小言を言った後、ソーダ水を飲んだら何となくすっきりしました。

台原団地支部 竹田都

・ おみくじの良き事ばかり秋の旅
※おみくじを引いたら、旅は良しとかかかれています、わくわくしています。

根道ヶ丘団地支部 古川ヨシエ

・ 文月や 原稿用紙にペン躍る
※パソコンやスマホ。ペンを握る機会が少ない昨今です。久しぶりに原稿用紙にペンを走らせ、新鮮な気分になりました。

根道ヶ丘団地支部 跡部ふみえ

随筆

金沢金鉱跡

「古老が言うには」で始まる「風土記」、そして「神話」や「伝説」に金沢の話がいくつかあります。

『ある日の夜、飯盛山方面を見ると黄金の光が見えた。巫女が現れ、飯盛山山頂付近に金鉱があるとのお告げがあった。早速そのお告げをお上に伝え、飯盛山山頂周辺を調べると、金鉱が見つかった』というお話です。

古老の話はさておき、金沢川の上流には金鉱がありました。金沢金鉱は、豊臣秀吉の政権を財政面で支えた佐竹氏の金山の一つです。佐渡金山を持つ上杉氏、次いで伊達氏、そして第3位だったといわれているのが佐竹氏の金鉱で、その一つが金沢川の上

流に位置する飯盛山周辺にあります。狸掘の穴の跡がハイキングコースに見られます。

昭和の中ごろまで久慈川・鮎川・里川でも砂金が採れたとのこと。護岸工事がされていない川であれば、砂金が採れるかもしれないとの話もあります。伊勢神社の右側の道を、ハイキングコースまで登る道沿いに狸掘跡があります。ハイキングの際は、ぜひ散策してみてください。(瀬ヶ沼 きよみ)



伊勢神社



狸掘の穴の跡

おめでとうございます

泉 聡二 会長におかれましては、5月27日(金)に、地域活動の推進と住民自治の振興に長年ご尽力いただきました。その功績から、茨城県自治会連合会より表彰されました。

おめでとうございます。



編集後記

スマホやPCで検索すると、即座に大量の情報が入手できます。同時にAIの進歩により、検索の履歴から利用者の趣味趣向に合った情報を提供します。これは便利のように思えて、偏った情報に埋もれてしまう可能性があります。常に情報に対して「本当？」という意識をもつ必要があるのでは…。

(広報部長 濱田 衛)